

「部活動の地域移行」って？

- 部活動を「学校での活動」から「地域での活動」に移行していくこと
- 学校の「部活動」から地域の「クラブ活動」へ
- 部活動の「顧問(学校の先生)」だけでなく「地域の専門的指導者」による指導へ

中学校部活動をどうして「地域移行」していくの？

1 現状

少子化に伴い部が成立しない
チームとして十分に練習ができない
大会やコンクールに出場できない

取り組みたい種目がない
入りたい部活動がない

2 目指す方向性

環境を整備する必要
多様なニーズに応じる環境が必要
「地域の持続可能で多様な環境を
一体的に整備する必要」・・・



3 期待される効果(メリット)

生徒への効果(メリット)

- ・他校の生徒や多世代間での交流を通して人格形成に貢献
- ・ニーズに応じて、多様な取組が可能

地域への効果(メリット)

- ・多世代が交流し、新たなコミュニティが生まれる
- ・既存の施設を有効活用
- ・地域の子供たちが、将来地域の指導者になることが期待できる



秩父市では今後どのように「部活動の地域移行」を進めていくの？

秩父市では「秩父市立中学校部活動地域移行推進協議会※」を設置し、協議しています。
今後、以下の計画に基づいて段階的に進めます。まずは、合同部活動の実施など
「土日、休日の部活動」の地域移行を推進します。

(例えば・・・平日は、学校での部活動、土日祝日は地域の活動へ参加する など)

ステージⅠ「活動環境整備期間」

推進協議会において方向性を示し、活動環境
の整備を進めます(令和5年度～令和7年度)

○合同部活動の推進を図ります

ステージⅡ「活動環境定着期間」

部活動から地域での活動(地域移行)に段階的に
拡大していきます(令和8年度～令和10年度目安)

※中学校の部活動の地域移行や地域のスポーツ、文化に係る環境整備の推進に関わる
必要な事項を調査、審議する会

秩父市教育委員会教育研究所

Tel : 0494-22-2446 Mail : kenkyujo-gknw@chichibu-stm.ed.jp

